

(平成28年10月12日発行)

わくわく
レター

Letter



第14号

■ 発行：新庄市生涯学習センター わくわく新庄

〒996-0033 新庄市下金沢町 15 番 11 号 Tel: 23-0197 / Fax: 23-0297

第19回 わくわく新庄フェスティバル

を開催しました！

ご協力、ありがとうございました。

9月3日(土)、4日(日)の両日、第19回「わくわく新庄フェスティバル」が開催され、好天に恵まれたこともあって両日とも大変多くの方々でにぎわいました。展示15団体、演技19団体のそれぞれ素晴らしい発表は来場者の目をくぎ付けにしていたようです。日曜日に行われた子育て支援センターの先生方による遊びの広場には 100 名近い人達が参加して下さり、元気いっぱい活動していました。今回はテレビや新聞で取り上げられたこともあり、村山地方や庄内地方など遠方からの来館者も見受けられました。



金沢地域の女性陣によるそば、うどん、すいとんなどの食堂、それに新北たこ焼きつくり隊によるたこやきも大好評でした。参加して下さった皆様をはじめ、お忙しい中おいでいただいた多数の御来賓の方々に、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

サークル
紹介です！

今回は…

極真カラテ新庄道場 さんです！

山形県支部及び福島地区には極真会館組織の頂点である総本部道場で修業を積んだ吉田浩一師範を支部長とし、さらに、全日本女子型で4度優勝、2003(ニューヨークに於いて)女子型世界チャンピオンの高梨清美を師範代とし、武道家として強さと感謝の心を兼ね備えた人材の育成と地域への貢献を目的に活動しております。山形・福島両県内各地に道場があります。その中で新庄道場の活動拠点が、ここ「わくわく新庄」さんです。毎週水曜日、午後7時より幼年から50代の壮年層まで幅広い年齢の人達が各自目標を定め日々大汗をかき、苦しいながらも最後には笑顔で、また来週！と、ストイックな中にも微笑み通う温かい道場です。そんな素敵な空間ようこそ！ 詳しくはHP「極真空手山形支部」を検索

☆連絡先：高梨清美 090-8451-5545



わくわく新庄からの連絡です！

多目的ホールの利用につきまして、「床が滑る」「眩しい」といった苦情がありました。すぐに全面水拭きをして、床は滑らなくなりましたが、眩しさについては、以前、市に要望したことがあります。修繕の優先順位が低いというお話で改善には至りませんでした。

皆様の要望に全てお応えすることは難しい面もありますが、少しでもお応えできるよう努めてまいりますので、今後とも気軽にお声をかけて下さい。

【わくわく新庄からの教室のご案内】

① わくわく坐禅会

- 期 日:平成 28 年 11 月 8 日(火)
- 時 間:午後 7 時~8 時 30 分
- 場 所:わくわく新庄 教養文化室
- 指導僧:山形曹洞宗青年会最上支部の皆さん
- 参加費:無 料
- 服 装:肌の露出が少なく、坐りやすいもの
- 募集人員:30 名 (募集開始は 9 月 27 日(火)から)



② セルフリンパマッサージ講座

- 期 日:平成 28 年 11 月 19 日(土)・26 日(土)
- 時 間:午後 7 時~8 時 30 分
- 場 所:わくわく新庄 会議室
- 講 師:海藤 直子さん
- 参加費:1,000 円(2 回分)
- 持ち物:バスタオル、フェイスタオル、飲み物、筆記用具
- 募集人員:20 名 (募集開始は 10 月 11 日(火)から)



③ お正月リース手作り教室

- 期 日:平成 28 年 12 月 3 日(土)
- 時 間:午前 9 時 30 分~11 時 30 分
- 場 所:わくわく新庄 研修室
- 講 師:鈴木 信夫さん [木ら木ら星]
- 参加費:2,000 円(材料費込)
- 募集人員:20 名(募集開始は 11 月 9 日(水)から)



④ そば打ち体験教室

- 期 日:平成 28 年 12 月 10 日(土)
- 時 間:午前 10 時~午後 1 時
- 場 所:わくわく新庄 創作実習室
- 講 師:遠藤 敏信さん
- 参加費:1,000 円(材料費込)
- 持ち物:エプロン、手ぬぐい(タオル)
- 募集人員:12 名 (募集開始は 11 月 9 日(水)から)



公開講座「生涯学習講演会」を開催しました！



9月24日(土)金沢地域連合町内会との共催による生涯学習講演会が、東洋大学文学部名誉教授の吉田公平先生をお招きして開催されました。50名を超える参加者のもと、「生きる事は学ぶこと」をテーマにお話しいただきました。池田草庵先生(1813-1876)の言葉を中心に、「生活」とは生き活きと「良く」「いきる」こと、「わかる」とは「暗闇が増すこと」だから、日々謙虚に学習していかなければならない等々、私たちが普段使っている言葉の深い意味についてわかりやすく講演していただきました。

自他共により「良く」「賢く」幸福に生き延びるために「学ぶ」のだということが、なんとなくではありますがわかったように感じます。また現今の過度の成果主義や一方的な勝者礼賛を反省し、「失敗」こそ人生の大きな「学び」であり、「学ぶ」とは変わる事、新たになることだということも心に響く言葉でした。お忙しい中参加して下さいました皆様、本当にありがとうございました。



ボランティア活動のご紹介

わくわく新庄では、利用者の皆さんによる環境整備のボランティア活動が毎年行われています。今年も8月29日に56名もの皆さんが施設周辺の草むしりや花壇の整備などをしてくれました。おかげ様で、きれいな環境の下「わくわく新庄フェスティバル」を開催することができました。参加いただいた皆さんに改めて御礼申し上げます。

